

WDB[®]

WDB REPORT

株主・投資家の皆様へ

第26期 報 告 書



研究職人材サービス

WDB株式会社

WDBのビジョン

お客様に対するビジョン

「仕事の成果」の保証

人材サービスは「人」を扱うが故に、成功や失敗の原因追及が曖昧にされることが多くあります。労働者を保護する法律に守られているが故に、本来サービス業として徹底しなければならないことをおざなりにしてしまうことがあります。製造業の製造責任に対するプロセス管理の厳しさと、サービス業の求められることに対して応えていく姿勢。このふたつの考え方をもち、「労働力の提供」ではなく「仕事の成果」の保証を目指していきます。

私たちの会社を通じて働く人々へのビジョン

「働く喜び」の提供

「働く」ということは、人間にとって大切なことだと考えています。その大切なことに関わる会社として誠実に取り組んでいきます。各々に適した仕事、報酬、ライフスタイルにあった働き方、自己の成長、社会的評価、職場環境、人間関係等たくさんの要素の中から、働く人一人ひとりに対して、それぞれの「働く喜び」を提供していきたい。「仕事」ではなく「働く喜び」を提供できる会社を目指していきます。

私たち自身に対するビジョン

誇りをもって働ける会社

どれだけ目立たない仕事であっても、「私はこの仕事を通じて社会に貢献しているのだ」と胸を張って言える会社でありたいと考えています。企業の果たすべき責任を社員一人ひとりが認識し、その一部を自分が担っているのだという強い意識のもとで自信と誇りをもって業務を遂行できる会社。そしてその自信と誇りを支援するオペレーションシステムを持つ会社を目指していきます。

株主に対するビジョン

「価値」の還元

経営者は株主、スタッフ、社員、取引先、地域社会などの全てのステークホルダーに対し、経営責任を負う義務があります。企業には利益を追求し、新たな価値を創出することで、その付加価値を社会に対し還元していく責任があります。その責任から逃避することなく、毅然とした態度で立ち向かい、スタッフ及び社員一人ひとりが利益の最大化を目指す企業経営を行っていきます。そして、取引先、地域社会から信頼される企業として行動し、会社の所有者である株主に対して配当を通して利益を還元していきます。

CONTENTS

WDBのビジョン	1	連結財務諸表	9
マネジメント・メッセージ	2	会社概要	11
WDBグループの事業の方向性	3	拠点所在地	13
WDBについて	5	株式状況	14
財務ハイライト	7		

株主の皆様におかれましては、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。また、この度の東日本大震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

第26期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）報告書をお届けするに当たり、ご挨拶申し上げます。

当社は、昨年7月に創立25周年を迎えることができました。これもひとえに、株主の皆様のご支援の賜物と感謝いたしております。

さて、当社グループの属する人材ビジネス業界は、企業収益の緩やかな改善に伴い有効求人倍率は回復の兆しを示しておりますが、総務省発表の労働力調査（速報）によりますと平成23年3月の完全失業率（季節調整値）は4.6%と、依然として高い水準で推移しており、震災による経済活動への影響もあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、臨床試験業務や薬事申請業務といった、医薬品・医薬部外品・化粧品等の開発支援業務を行うことを目的としたWDBメディカル株式会社を平成22年4月に設立、平成22年10月には二枚貝、魚類、藻類などの増養殖および育種に関する研究・商品開発分野を、新設分割により設立した株式会社WDB環境バイオ研究所に事業を承継し、研究職領域の新たな分野への進出を積極的に行いました。

人材サービス事業におきましては、スタッフ自身がキャリアプランに応じた働き方に変化させることができる「ライフスタイルプラン」の提供、「適性保証研修」の実施など、就業面でのサポートを引き続き行っております。顧客企業に対しては、四半期毎の「就業状況報告書」の提供を引き続き行い、職場でのマナーや安全衛生への意識の低下を防ぐことを目的とした振り返り研修を就業開始1年経過したスタッフを対象に実施し、教育に対する評価を顧客企

業よりいただいております。

当社グループは、人材サービス事業から理学系人材の研究スキルと知識を基礎とした様々な事業体を持つグループへの発展過程にあります。そのためにグループ全体の目標を明確に定め、それを具現化するため、個々の事業会社の責任と権限を明確にすることで、これまで以上にグループ経営を積極的に推進していくことが重要であると考えております。

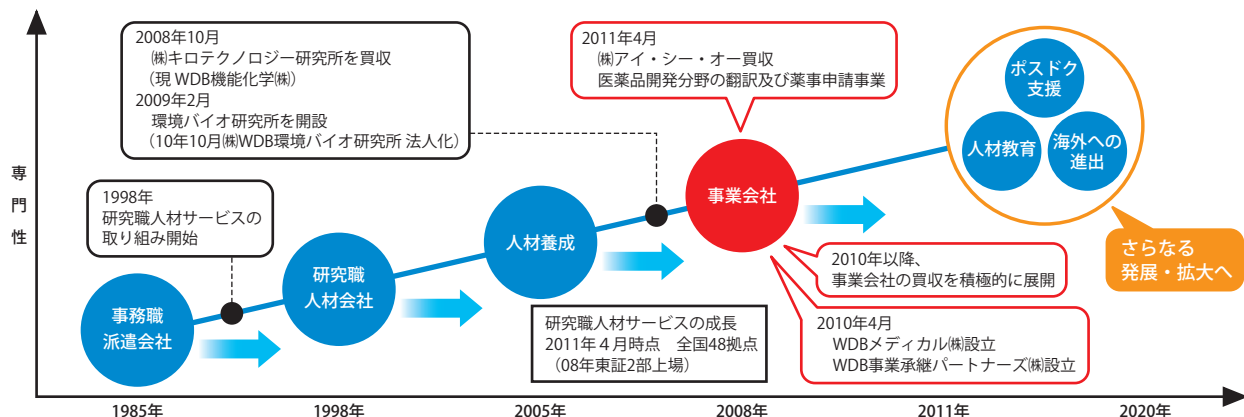
そこで持株会社体制へ移行し、グループの経営機能と執行機能を明確に分離したうえで、持株会社では、より高度な情報力と専門性をもった集団として、戦略的な意思決定を行い、事業会社では、事業活動に特化した迅速かつ機動的な業務執行を行い、グループ経営体としての機能を充実・強化することにより、グループとしての競争力および効率性をより一層高め、グループ企業価値の最大化を図ってまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、当社の経営にご理解をいただき、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



WDBグループ代表
中野 敏光

WDBグループの事業の方向性



先ほど挨拶の項でも述べましたように、当社グループは、人材サービス事業から理学系人材の研究スキルと知識を基礎とした様々な事業体を持つグループへの発展過程にあります。そこで持株会社体制へ移行し、グループの経営機能と執行機能を明確に分離したうえで、持株会社では、より高度な情報力と専門性をもった集団として、戦略的な意思決定を行い、事業会社では、事業活動に特化した迅速かつ機動的な業務執行を行い、グループ経営体としての機能を充実・強化することにより、当社グループとしての競争力及び効率性をより一層高め、グループ企業価値の最大化を図ってまいりたいと考えております。

【平成23年11月1日付のグループ体制】

■WDBグループの経営戦略策定

持株会社機能

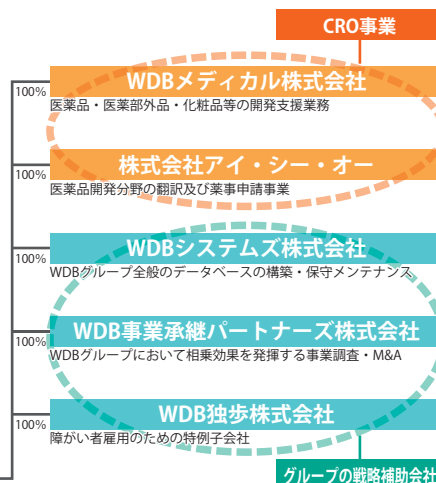
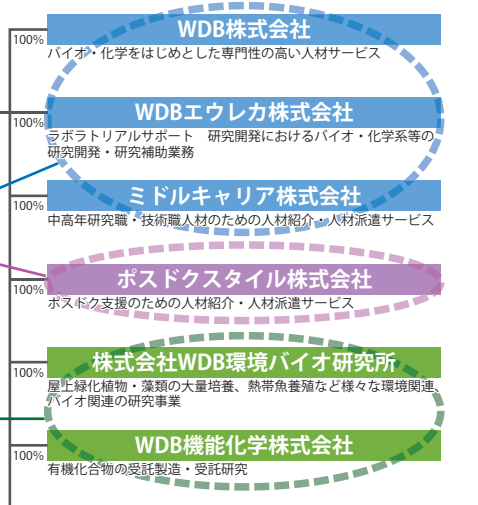
子会社の管理と経営資源の有効配分を行う

WDBホールディングス株式会社

人材サービス事業

ポストドク事業

製造事業



人材サービス事業

人材派遣事業は、WDBグループの中核をなす事業であり、これまで以上に、派遣事業に対してシビアに取り組んでまいります。

平成22年6月に行った「満足就労宣言」のとおり、基本的な考え方は変わりません。派遣就業を続けていきたい人、派遣を卒業して正社員になりたい人、そのどちらをも支援していく会社を目指します。

派遣就業を続けていきたい人に対しては、人間的成長を遂げられる機会を提供していくことを考え、WDB株式会社とWDBエウレカ株式会社において、現場を支える人の派遣だけではなく、現場を動かす人の派遣に取り組んでおります。また、派遣就業を卒業していく人には、ミドルキャリア株式会社が正社員の紹介を行います。ミドルキャリア株式会社の正社員紹介のモデルは、就職希望の人のエージェントとして機能させることを考えています。そして、派遣を卒業していく人の中で、グループで就業することを望む人には、WDBグループ内の事業会社で職場を提供します。



CRO事業

グループの中核事業である理学系研究職の人材サービスを拡充発展させた研究開発支援事業を行うため、平成22年4月1日にWDBメディカル株式会社を設立し、CRO（Contract Research Organizationの略語。医薬品開発受託機関）事業に取り組み、医薬品開発分野の翻訳および薬事申請関連資料の作成業務を今以上に行うことが急務であると考え、平成23年4月に株式会社アイ・シー・オーを100%子会社としております。

株式会社アイ・シー・オーは、27年の長きに亘り、医薬品開発分野の翻訳および薬事申請関連資料の作成業

務を行ってきており、WDBメディカル株式会社との相乗効果を大いに発揮し、グループの企業価値を高めていくものと考えております。

ポストドク事業

社会問題として取り上げられるポストドク問題ですが、結果的に優秀な頭脳が使われずに、国外へ流出している実情があります。彼らの専門性を活かす仕事につけないポストドクが多く存在しており、私たちの課題としてこの問題を解決していくことが、この現状を解決していくことにつながるのではないかと考えます。

そのために、平成23年6月にポストドクスタイル株式会社を設立し、この問題解決に取り組んでいきます。



製造事業

派遣を卒業していく人の中で、グループで就業することを望む人には、WDBグループ内の事業会社での職場を提供します。現在、有機化合物の受託製造・受託研究を行うWDB機能化学株式会社と屋上緑化植物・藻類の大量培養、熱帯魚養殖など様々な環境関連、バイオ関連の研究事業を行う株式会社WDB環境バイオ研究所を保有しております。

このように当社グループが保有している経営資源には、「研究に携わっている人たち」が多くいます。彼らを大きな経営資源としてとらえた時、私たちがこれまで行ってきた事業の領域が大きく広がりました。

当社グループは、彼らを囲い込むのではなく、循環を促進することによって、大きな循環の輪ができるのではないかと考えています。好循環を促進することによって、多くの理学系研究職の人材が集まってくるような企業グループを目指します。

■ W-plus制度

W-plusとは、WDB Personal Level up Systemの頭文字をとっており、スタッフが常に向上心を持って成長していくためのバックアップ体制のことです。単に人材を紹介するだけでなく、このようなシステムを用いて人材の品質を維持・向上することで、お客様に仕事の成果の保証を高いレベルで保証していきたいと考えています。

【就業前】

適性保証研修

就業後のスタッフの勤怠態度や職場でのコミュニケーション能力やスキルに関するご指摘を事前に回避するため、実際の就業までに就業前研修を行い、ビジネスマナーの確認や人物特性の見極めを行っております。

【就業中】

定期訪問

弊社担当者が毎月1回就業先へ定期訪問し、お客様のご意見を伺い、スタッフの就業状況のヒアリングを行っています。クレームの未然解決や評価のフィードバックに役立っています。



リーフレットdeセミナー

実験業務で必須の「安全意識」やどのような業務においても重要な「マナー意識」をテーマに、就業スタッフに対する気付き教育を目的としたリーフレットを毎月定期訪問時に配布しています。さらに、e-ラーニングにて3ヶ月に1度の解説研修も実施します。

就業状況報告書の提出

四半期毎に、スタッフの就業状況についてお客様にレポートとして報告しています。

研修実施報告書の提出

四半期毎に、リーフレットdeセミナー及びe-ラーニングでの研修実施報告書を3ヶ月に1度お客様にレポートとして報告します。

【就業1年経過毎】

就業中スタッフの再教育 (振り返り研修)

「就業中のスタッフに対する教育をして欲しい」という顧客企業のニーズに応え、就業開始後1年経過したスタッフに対して振り返り研修を実施しています。

長期就業により業務に慣れる反面、職場でのマナーや安全面への意識が就業開始当初と比べて低下することを防ぐことを目的としています。



研修実施報告書

振り返り研修後には、研修実施報告書及び自己分析シートをお客様に提出しています。自己分析シートは、1年間の業務に対する振り返りとそれに対する自己評価をスタッフが記入しています。お客様のコメント欄も設けており、役割認識が正しいか、研修後に業務態度の改善が見られるかについてフィードバックしていただくことで、スタッフが自分の行動がどう役に立っているのかを確認することができます。

■ その他のフォロー体制

キッテルクラブ

スタッフの評価に応じたクラブボーナス制度

長期障害所得補償制度

病気などによる就労不能時の一定の所得補償制度

コンプライアンスセミナーの開催

現場管理者・指揮命令者の皆様向けのセミナー

カウンセリング制度

専門のカウンセラーによる心身の健康サポート

その他の取り組み

■企業R & Dデータベース公開

水産・農林業、鉱業、食料品、繊維製品、パルプ・紙、化学、医薬品、石油・石炭製品、ゴム製品、精密機器、ガラス・土石製品、鉄鋼、非鉄金属、金属製品、電気・ガス業、機械、情報・通信業、輸送用機器、電気機器、その他製品の20

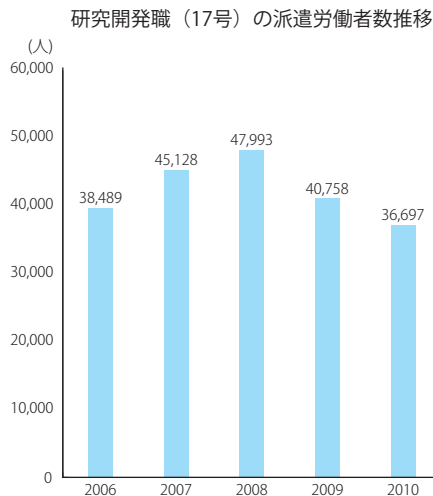


業界の企業の研究開発費や研究開発の内容、関連特許・文献等についてのデータベースを掲載しております。「研究職の職業人生をフルサポートする会社」として研究職の方やこれから研究職を目指す方に対して情報の提供を行っております。

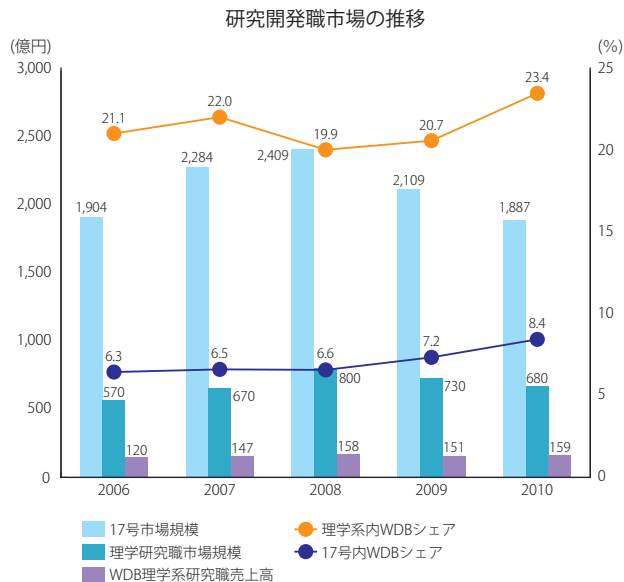
HPアドレス <http://www.kenq.net/>

派遣市場の中の当社の位置づけ

研究開発職の市場動向



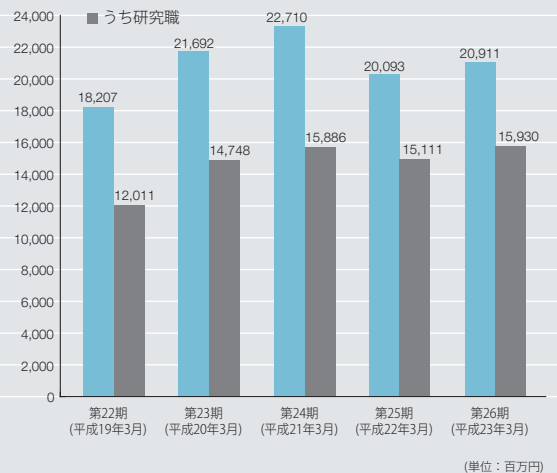
(厚生労働省調査資料より抜粋)



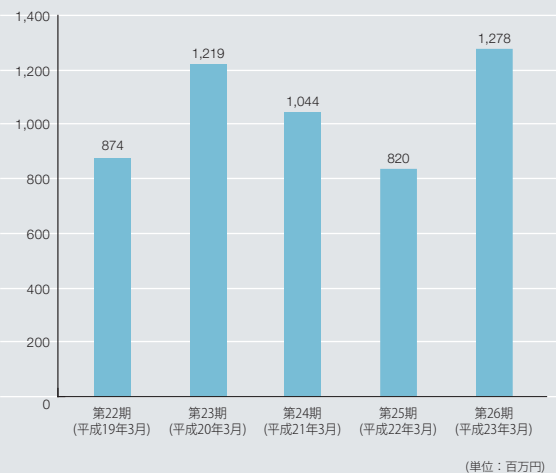
(厚生労働省調査資料と国勢調査資料より当社推定)

財務ハイライト

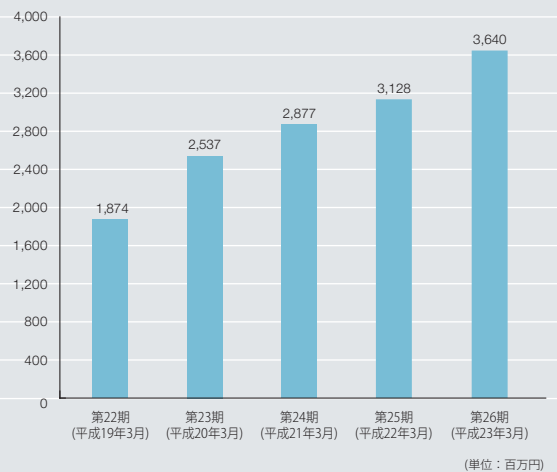
■売上高



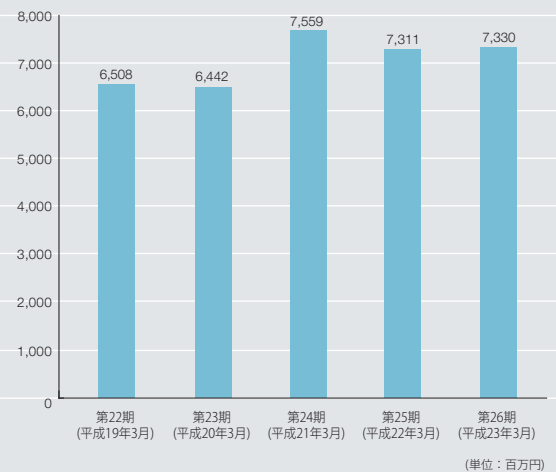
■経常利益



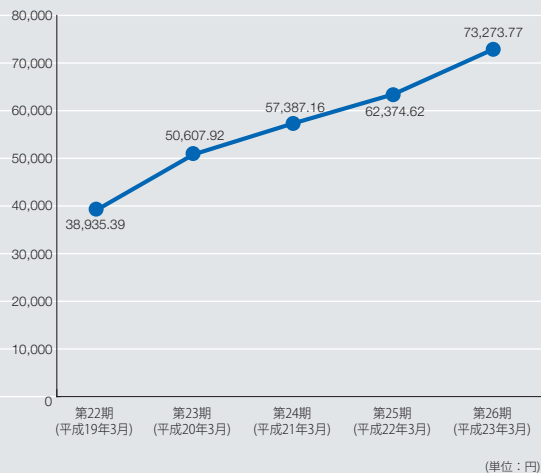
■純資産額



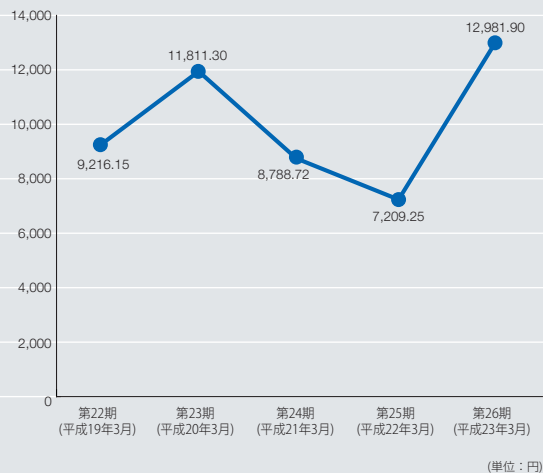
■総資産額



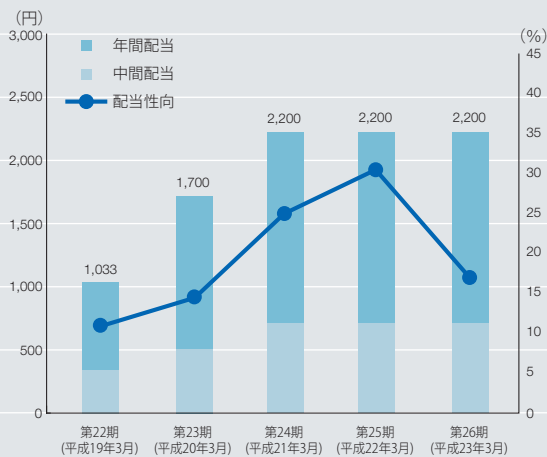
■1株当たり純資産額



■1株当たり当期純利益



■1株当たり配当額と配当性向



連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：千円)

	平成22年3月期	平成23年3月期
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,230,356	1,307,973
受取手形及び売掛金	2,311,189	2,403,009
その他	447,975	355,583
貸倒引当金	△2,566	△3,859
流動資産合計	3,986,954	4,062,707
固定資産		
有形固定資産	2,559,175	2,558,132
無形固定資産	139,258	97,992
投資その他の資産	625,666	611,270
固定資産合計	3,324,099	3,267,395
資産合計	7,311,054	7,330,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,208,600	1,245,351
短期借入金	1,066,868	343,800
1年以内償還予定社債	65,000	42,500
未払法人税等	217,245	404,246
賞与引当金	238,810	250,614
その他	557,869	694,283
流動負債合計	3,354,393	2,980,795
固定負債合計	828,573	708,332
負債合計	4,182,967	3,689,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,807	800,000
資本剰余金	372,718	52,525
利益剰余金	2,276,223	2,814,841
自己株式	—	△24,564
株主資本合計	3,128,749	3,642,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△662	△1,829
その他の包括利益累計額合計	△662	△1,829
純資産合計	3,128,087	3,640,973
負債純資産合計	7,311,054	7,330,102

■連結損益計算書

(単位：千円)

	平成22年3月期	平成23年3月期
売上高	20,093,438	20,911,345
売上原価	15,599,377	16,254,320
売上総利益	4,494,060	4,657,025
販売費及び一般管理費	3,682,248	3,387,221
営業利益	811,812	1,269,803
営業外収益	37,715	27,644
営業外費用	28,596	18,644
経常利益	820,931	1,278,803
特別利益	27,499	52,270
特別損失	47,684	84,071
税金等調整前当期純利益	800,746	1,247,002
法人税、住民税及び事業税	452,218	604,056
法人税等調整額	△13,016	△6,002
法人税等合計	439,202	598,054
少数株主損益調整前当期純利益	—	648,948
当期純利益	361,544	648,948

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	平成22年3月期	平成23年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	400,805	1,239,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,496	△48,592
財務活動によるキャッシュ・フロー	△499,616	△1,113,166
現金及び現金同等物の増減額	△111,307	77,496
現金及び現金同等物の期首残高	1,220,114	1,108,806
現金及び現金同等物の期末残高	1,108,806	1,186,303



■連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益累計額合計	
平成22年3月31日残高	479,807	372,718	2,276,223	—	3,128,749	△662	△662	3,128,087
連結会計年度中の変動額								
資本準備金から資本金への振替	320,193	△320,193			—			—
剰余金の配当			△110,330		△110,330			△110,330
当期純利益			648,948		648,948			648,948
自己株式の取得				△24,564	△24,564			△24,564
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	△1,167	△1,167	△1,167
連結会計年度中の変動額合計	320,193	△320,193	538,618	△24,564	514,054	△1,167	△1,167	512,886
平成23年3月31日残高	800,000	52,525	2,814,841	△24,564	3,642,803	△1,829	△1,829	3,640,973

会社概要

WDB株式会社 会社概要 (平成23年6月現在)

社名	WDB株式会社	●神戸基盤研究所
設立	1985年(昭和60年)7月6日	〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-3-3 TEL 078-304-5711(代) FAX 078-304-4322
資本金	8億円	
上場市場	東京証券取引所市場第二部 (証券コード 2475)	拠点
代表者	代表取締役社長 中野 敏光	札幌、仙台、日立、つくば、宇都宮、新潟、 高崎、さいたま、川越、柏、千葉、大手町、 メディカル事業部、立川、町田、川崎、横浜、 厚木、平塚、沼津、静岡、岐阜、豊橋、名古屋、 四日市、富山、福井、草津、京都、茨木、大阪、 堺、尼崎、神戸、神戸ポートアイランド、明石、 加古川、姫路、岡山、福山、広島、徳山、高松、 徳島、松山、北九州、福岡、熊本
役員	専務取締役 大塚 美樹 取締役 植本 智也 社外取締役 黒田 清行 監査役 鶴飼 茂一 社外監査役 濱田 聡 社外監査役 木村 裕史 社外監査役 有田 知徳 執行役員 栖原 佳大 執行役員 谷口 晴彦 執行役員 水島 千賀子 執行役員 大河 健二 執行役員 山根 直樹	U R L
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5221-8111(代) FAX 03-3211-7711	http://www.wdb.co.jp (コーポレートサイト) http://www.wdb.com (サービスサイト) http://www.wdbg.co.jp (グループサイト)
本店	〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町100 姫路パラスイオ2ビル TEL 079-287-0111(代) FAX 079-287-0112	社員
研究所 研修所	●北海道バイオ研究所 〒060-0062 北海道札幌市中央区南2条西7-7-2 TEL 011-241-4511(代) FAX 011-241-4566 ●中央研究所 〒270-2231 千葉県松戸市稔台6-3-3 TEL 047-365-3911(代) FAX 047-365-3913 ●東京中央研修所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-6 三菱総合研究所ビル4F TEL 03-6895-5111(代) FAX 03-6895-5116 ●食品研究所 〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町2-11 住友生命川崎大通りビル1F TEL 044-210-4911(代) FAX 044-246-2650	68,500名 (うち研究職44,000名) 取引実績
		約3,900社 うち 医薬品業界 約320社 化学業界 約550社 食品業界 約420社 機械業界 約360社 大学・各種研究機関等 約500機関
		許可
		一般労働者派遣事業 般28-050008 有料職業紹介事業 28-ユ-050015
		事業内容
		人材派遣サービス、人材紹介サービス

関連会社 会社概要 (平成23年6月現在)

WDBシステムズ株式会社

ITサービス

設立 2001年12月
資本金 1,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79
TEL 079-287-0171(代) FAX 079-287-0172
関西ソリューションセンター
〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町100 姫路パラシオ2ビル3F
TEL 079-287-0171(代) FAX 079-287-0172

ミドルキャリア株式会社

中高年研究職・技術職人材のための人材紹介・人材派遣

設立 2004年10月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 谷岡 たま系
本社 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-3-3
TEL 078-304-6300(代) FAX 078-304-6133
拠点 東京、神戸
許可 一般労働者派遣事業 般28-300659
有料職業紹介事業 28-ユ-300435

WDBエウレカ株式会社

ラボラトリアルサポート

設立 2004年1月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-6212-8811(代) FAX 03-3211-7755
拠点 札幌、仙台、日立、つくば、宇都宮、新潟、高崎、さいたま、川越、柏、千葉、大手町、立川、町田、川崎、横浜、厚木、平塚、沼津、静岡、岐阜、豊橋、名古屋、四日市、富山、福井、草津、京都、茨木、大阪、堺、尼崎、神戸、神戸ポートアイランド、明石、加古川、姫路、岡山、福山、広島、徳山、高松、徳島、松山、北九州、福岡、熊本
届出受理 特定労働者派遣事業 特13-300414
許可 有料職業紹介事業 13-ユ-303631

WDB機能化学株式会社

有機化合物の受託研究開発

設立 1999年8月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽1870-16
TEL 0480-48-0512(代) FAX 0480-48-0517
事業所 幸手工場、松戸R&Dセンター

WDBメディカル株式会社

医薬品・医薬部外品・化粧品等の開発支援 (受託・特定派遣)

設立 2010年4月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5220-1161(代) FAX 03-3211-7755
届出受理 特定労働者派遣事業 特13-312793

WDB事業承継パートナーズ株式会社

企業の合併・買収等による事業承継支援

設立 2010年4月
資本金 1,000万円
代表者 取締役社長 ニノ方 規史
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-3211-1511(代) FAX 03-3211-7711

株式会社WDB環境バイオ研究所

二枚貝類、魚類、甲殻類及び藻類の研究と生産販売

設立 2010年10月
資本金 5,000万円
代表者 代表取締役社長 中野 敏光
本社 〒779-2307 徳島県海部郡美波町山河内字外ノ牟井1-6
TEL 0884-77-1117(代) FAX 0884-77-1119

株式会社アイ・シー・オー

医薬・医療系の翻訳及び業事申請関連資料の作成

設立 1984年8月
資本金 1,000万円
代表者 代表取締役社長 大塚 美樹
本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-6 三菱総合研究所ビル4F
TEL 03-6895-5120(代) FAX 03-6895-5118

ポスドクスタイル株式会社

ポスドクの教育及び求人企業への人材紹介、人材派遣

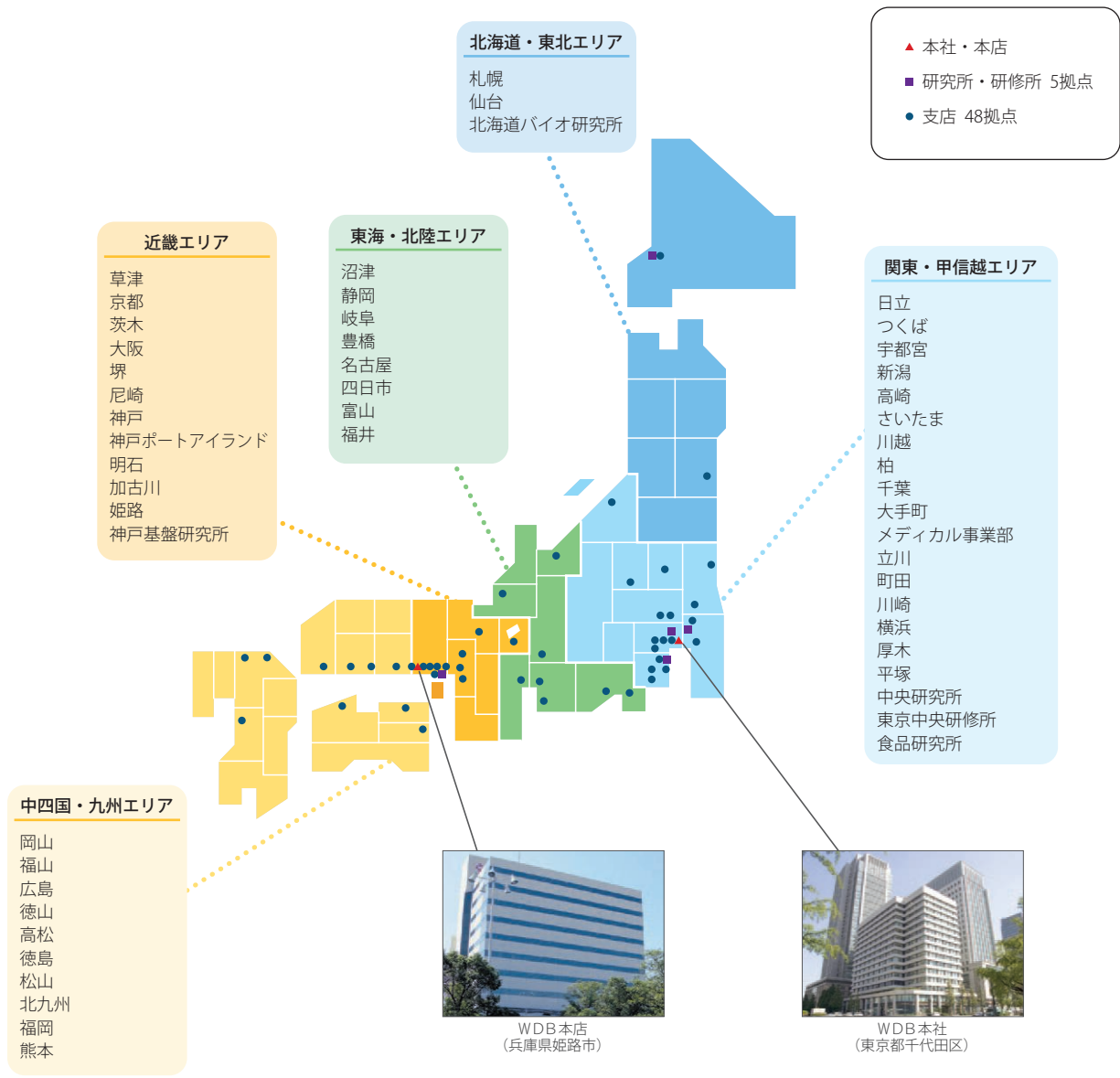
設立 2011年6月
資本金 5,000万円
代表者 取締役社長 佐々浦 一志
本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-6 三菱総合研究所ビル4F
TEL 03-6895-5150(代) FAX 03-6895-5151

WDB独歩株式会社

障がい者雇用のための特例子会社

設立 2011年6月
資本金 1,000万円
代表者 代表取締役社長 谷岡 たま系
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79

拠点所在地 (平成23年6月現在)



株主構成

●発行可能株式総数／200,600株 ●発行済株式総数／50,150株 ●株主数／1,466名

大株主（上位10名）

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社中野商店	19,275	38.79
中野 敏 光	10,524	21.18
谷 岡 たま彥	2,970	5.98
大 塚 美 樹	1,200	2.41
WDBグループ従業員持株会	1,057	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,054	2.12
エーエージーシーエス エヌブイトリーティアアカウント タクサブル	911	1.83
日本生命保険相互会社	894	1.80
日本証券金融株式会社	527	1.06
犬 飼 直 樹	446	0.90
計	38,858	78.20

- ※1. 自己株式460株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社（東京都港区芝3-33-1）
同事務取扱場所	中央三井信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部（大阪市中央区北浜2-2-21）
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-78-2031 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店 ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが できない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第二部
証券コード	2475

WDB株式会社

問合せ先／WDB株式会社 経営企画室
〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町100
姫路パラシオ2ビル
TEL 079-287-1855(直通)

- 本社／〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5221-8111(代)
- 本店／〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町100 姫路パラシオ2ビル
TEL 079-287-0111(代)



※本社・研究所・新潟支店は対象外 (ISO9001)
研究所・新潟支店は対象外 (ISO27001)

WDB株式会社は、付加価値の高いサービスを提供するため、ISO9001、ISO27001およびプライバシーマークの認証を取得しています。

<http://www.wdbg.co.jp>